

京芸で、日本の伝統音楽に触れる。

vol.06

たけうち ゆういち
竹内 有一

京都市立芸術大学
日本伝統音楽研究センター 准教授

演奏などが可能となる。演奏者の記名の考証により、音楽史に新たなページが加えられる。挿絵から初演の衣装や振付を考察するなど、歌舞伎の演出研究の資料としても貴重だ。

一〇五年のある日、東京の常磐津節家元から知らせを受けた。江戸期出版の淨瑠璃本（正本）が家から出てきたという。拝見に伺い、びっくり仰天、新出とおぼしい初演本、世界に一点しかないはずの本がちらほら。感動とともに、深刻な現状に胸が痛む。虫喰いによる損傷（虫掻）が甚だしく、本を開くことすら、ままならないのであった。

常磐津節は、延享四年（一七四七）に京都出身の文字太夫が江戸で創流し、歌舞

伎音楽として発達、国の重要無形文化財に認定される一方、今なお歌舞伎での演奏や稽古事として親しまれている。

江戸歌舞伎では、常磐津節の演目が毎年、数曲ずつ作られ、その都度、歌詞と音楽的情報を版刻した正本が発行された。つまり、正本（とくに初演本）は、演奏と伝承のルーツを示す起点であり、学術研究の土台となる最重要資料である。常磐津節の正本は、資料館・図書館等に数万点が所

散逸し、全体の一割に満たない。しかし、今回の新出本は、予備調査により、そのほとんどが初演本であること、その約七割が世界に一点しかない稀観本であることが判明した。家元に所蔵された由緒を示す痕跡も確認できる。世紀の大発見だ。

保存修復専攻とともに
音楽研究の原点をつくる

まずは、虫損の補修が必須。その上で、百年後、千年後への良好な保全を果たさねばならない。京都には古文書

裏打ちは、保存修復専攻の皆さんにより手早く確実に進められた。史料と作業の特性を踏まえ、独自の手法も柔軟に加えられた。

第六節 二、三級問題



文政6年(1823)11月江戸河原崎座「初深雪花の柏笠」の初演本。いがや勤右衛門版。虫撰は輕像。浅儀の節目を意識し、「小文字太夫元銀ノ津り」と書き込まれる。右下の捺印「常富津家元」がその由縁を示す。本曲の題名を記す史料は世界中にこの1点のみ。





皆様からの御支援をお願いします。

京都芸大では、学生活動や教育研究等の充実を図るため、広く一般の皆様からの御支援をお願いしております。

現在、学生活動や教育研究等の充実を目的とする「京芸友の会」制度により、多くの皆様から御支援をいただいております他、主として地元の老舗企業の皆様から複数年にわたる息の長い御支援・御協力をいただくため、2016年度から新たに「未来の芸術家支援 のれん百人衆」制度を立ち上げたところです。趣旨を御理解の上、是非とも御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

御寄付をいただいた方は、手続きを行うことで税控除や捐金算入の措置が受けられる場合があります。(詳細は大学ホームページをご覧ください。)

この他、2023年度に予定しております新キャンパスへの移転に備え、大学移転整備に向けた寄付金も募集してまいります。

Contributors /

御寄付をいただきました皆様への感謝の意を込め、
お名前を掲載させていただきます。

『京芸友の会』への御寄付

公益財団法人 永守財団
西尾商事有限会社
ローム株式会社

『未来の芸術家支援 のれん百人衆』への御寄付

株式会社一澤信三郎帆布
巖本 博
永樂善五郎
株式会社大垣書店
京都みなみ会館
ジー・ケー・ジャパン・エージェンシー株式会社
医療法人知音会
西陣織工業組合
株式会社西利
長谷ビルディンググループ
畠 正高
服部重彦
株式会社細尾
渡辺 孝史

京都芸大の寄付メニュー

京芸友の会

目的 学生活動や教育研究等の充実
募集対象 個人・法人(団体)
受入単位 1口:2千円
主な用途 学生及び卒業生等の芸術活動支援、学生活動の支援など
特典 本学主催の定期演奏会への御招待
オリジナルカードの贈呈(5口(1万円)以上の寄付者に限る)



図書館に設置する本を学生自らが選ぶ
「選書ツアーリング」の様子

未来の芸術家支援 のれん百人衆

目的 教育研究等の充実
募集対象 地元の老舗企業等
受入単位 1口:30万円×5年※
主な用途 機材や楽器の購入、演奏会の支援など
※1口当りの金額・年数については御相談ください。

※ 2016年1月から12月末までに御寄付をいただいた皆様のうち、公表を希望された方のみ記載(京芸友の会への寄付者は法人・団体のみ記載)

ご支援いただき、ありがとうございました。

寄付に関するお問合せ先:総務広報課(電話 075-334-2200)